

# あいら フットパス

みず

ものがたり

## 水とゆきえの物語コース MAP



### フットパスとは？

イギリス発祥の、森林や田園地帯、古い街並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を、楽しみながら歩くことができる小径(こみち)のことです。

フットパスのコースを整備することでまちづくりのきっかけになると注目され、日本でも広まりつつあります。

コースを構成する小径は、地域に住む人々の長年に渡る、自然への愛着や生活の中で作り上げられてきたものです。

始良市でも、観光協会が中心となり、この「あいらフットパス」を通じて地域の魅力の発見、再確認に繋がればと、コースの選定に取り組んでいます。

### 水とゆきえの物語コースについて

所要時間約1時間30分、距離4.5kmの田園風景と水の流れ、そしてかつては商業でにぎわいを見せていた町並み、面影などを巡るコースです。

山田といえば凱旋門が有名ですが、他にも歴史的な見どころは数多くあります。

山田から中津野へ続く中津野用水路を作った15歳の少女、水口ゆきえの功績に思いを巡らせながら歩いてください。

## 見どころ・スポット紹介



### 1 凱旋門

国登録有形文化財

明治37・38年日露戦争に山田村(当時)から従軍した人たちの無事帰還を記念して明治39年(1906年)3月山田村兵事会が建設。上部はアーチ型に組まれ、中央にタテ60cm、ヨコ121cmの石がはめ込まれている。高さ4.7m、幅4.88m



### 2 水口ゆきえ記念碑

1752年(宝暦2年)、全長4kmに及ぶ中津野用水路が完成した。この用水路をつくったのは、当時15歳だった水口ゆきえ。彼女の功績で山田・中津野に合せて66ヘクタールもの水田が新たに拓かれた。1951年(昭和26年)、山田村村議会にて、その功績をたたえ記念碑を建てること議決された。



### 3 西田の田の神

自然石に平らな面を作り、田の神舞いの姿を彫り込んだ田の神で、顔と上半身は朱色で着色されている。石碑の右上部にかけて「奉寄進 文化二年乙丑 四月吉日 始羅郡山田西田上下郷中」の刻銘があり、文化2年(1805)に造られたことが分かる。



### 4 貴船神社

創建年代は不詳。奈良期に鈴木三郎政氏の第四郎政良が開拓して名田を経営したことから、上名・下名と名付けられたということから、農耕に欠かせぬ水を司る高麗神を祀ったものと想像される。総本社は京都鞍馬に鎮座の貴船神社。



### 5 西郷どんの腰掛け石

西南戦争で退却の途中、西郷一行は山田郷の麓である下名集落へ立ち寄り、新馬場の瀬戸山家にて休憩を取った。このとき、西郷が腰掛けたとされる庭石が今も残っている。



### 6 山田の里かかし祭り

山田地区の活性化を目指し、平成6年から始まった。毎年収穫の時季9月に開催。

子どもからお年寄りまで楽しめるような趣向を凝らした作品が数多く展示される。応募作品のかかしから優秀作品を表彰するほか、農産物販売・フリーマーケットも開催されるお祭り。

お問い合わせ

あいらフットパスホームページ  
始良市観光協会内

あいらフットパス

検索



あいらフットパス実行委員会事務局

TEL : 080-2720-6521

Mail : aira.kanko112@gmail.com

WEB : <http://aira-kankou.jp/footpath/>

あいらフットパス 水とゆきえの物語コース  
**ROUTE GUIDE**

所用時間：約1時間30分／距離：約4.5km

※一部ご厚意によりお借りしているトイレもございます。  
 ご利用の際はお声をください。

- メインコース
- 道草コース
- 眺望ポイント
- P
 駐車場
- 案内看板
- ♂
♀
 トイレ

